

判例を調べる

裁判で下された判決のうち、先例として法的意義のある判例については、『判例集』やデータベースなどに収録され、調べることができます(*)。

*すべての判例が調べられるわけではありません。

※【 】内は、ある場所：ラベルの番号です。

1. 法律関係の文献表記のしかたを知る

判例をはじめとする法律関係の文献表記のしかたにはルールがあります。とくに、出典となる文献の略記方法をあらかじめ知っておくと、判例やそれに関する文献が探しやすくなります。

・弥永真生『法律学習マニュアル』（有斐閣、2016）【一般1階：320.7/ヤ】

巻末に「資料 法律文献等の出典の表示方法」を収録。

・いしかわまりこほか『リーガル・リサーチ（第5版）』（日本評論社、2016）【一般1階：320.7/リ】 ※電子書籍あり

巻末に「付録 法律文献等の出典の表示方法」「付録 文献略語票」を収録。

2. データベースで判例の全文を探す

探したい判例に関するキーワードや、事件番号、裁判年月日、分野などが特定できる場合は、裁判所のサイトや、当館が契約する商用データベースで検索すると便利です。

・最高裁判所「裁判例情報」(<https://www.courts.go.jp/>)

最高裁、高等裁、下級裁、行政事件、労働事件、知的財産の6種類の区分の判例を検索できる。判例の全文と添付資料がPDFで閲覧可能。判例関連のデータベースの中では速報性・信頼性が高く、「最近の裁判例」では、翌日掲載される判例もある。

・D1-Law.com「判例体系」（第一法規）【1階データベース・コーナー】

昭和28年創刊の加除式資料のインターネット版。明治24年以降の判例約31万件を収録。「裁判年月日」「裁判所」「出典」などのキーワードで検索し、判例全文をみることができるほか、関連記事を掲載する雑誌の巻・号・頁の情報を記載。うち、『判例タイムズ』については解説記事をみることができる。

3. 雑誌で判例の全文を探す

①収録雑誌の書誌（巻号など）を調べる

「D1-Law.com（判例体系）」や下記サイトで、掲載雑誌名・巻・号などを事前に調べておくと便利です。

・国立国会図書館オンライン「雑誌記事検索」(<https://ndlonline.ndl.go.jp/>)

詳細検索で「雑誌記事」を選択し、キーワード検索すると、判例に関連した雑誌記事を見つけることができる。利用者登録すれば、雑誌記事の複写を取寄せることもできる。

・最高裁判所図書館「蔵書検索」(<https://www.courts.go.jp/saikosai/tosyokan/>)

所蔵する雑誌（H17.1以降）の判例評釈記事の検索ができます。所蔵図書の日次も検索できる。

②岐阜県図書館所蔵雑誌

当館では、全分野・審級の判例を総合的に扱う雑誌を所蔵しています。判例の全文のほか、専門家による解説記事や、独自取材による下級裁判所の判例記事が掲載される点で、有用なツールです。

- ・『判例時報』（判例時報社 月3回刊）【1階雑誌コーナー：Z32/ハ】

判例の紹介のほか、研究・評論を掲載。別冊付録『判例時報総索引』（年刊版と100号ごとの判例評論の2種）あり。629号(S46.6.1)から982号(S56.1.1)、1520号(H7.4.21)から最新号まで所蔵。

- ・『判例タイムズ』（判例タイムズ社 月2回刊）【1階雑誌コーナー：Z32/ハ】

判例の速報や解説、研究論文を掲載。900号から最新号まで所蔵。なお、『主要民事判例解説』や『判例年報』といった臨時増刊号は2010年2月以降刊行されていない。

- ・『ジュリスト』（有斐閣 月2回刊）【1階雑誌コーナー：Z32/ジ】

「時の判例」コーナーでは最高裁判所調査官らによる事実の概要・決定要旨・解説を、「判例研究」コーナーでは事実・判旨・評釈を掲載。別冊や臨時増刊号には、『憲法判例百選』などの各法令の『判例百選』や『重要判例解説』がある。第1号(1952年1月1日号)から最新号まで所蔵。

*一部欠号があります。その他、『法律時報』、『金融・商事判例』、『判例地方自治』、『労働判例』などを所蔵しています。

4. 関連法令から探す

「判例六法」や、「コンメンタール（逐条解説書）」は、法律の条文を解釈する際に参照すべき判例を掲載しています。

- ・『判例六法』（有斐閣）【一般1階：320.9/ユ 館内閲覧】

約140件の法令を収録し、うち約30件の法令に判例の要約を付している。収録している判例は約1万2000件。判例の末尾には、判例の出典や判例評釈が掲載された雑誌を記載。巻末には、総合事項索引、事件名索引、判例年月日索引あり。

- ・我妻榮ほか『我妻・有泉コンメンタール民法 総則・物権・債権（第6版）』（日本評論社, 2019）【一般1階：324/ワ】※電子書籍あり

民法財産法編の全条文について、歴史的経緯、判例、学説を踏まえて解説した注釈書。巻末に、裁判年月日順の判例索引あり。

5. 最後に

上記の方法で探しても分からなかった場合には、下記①～③をお試しく下さい。

①**新聞記事**：社会的影響の大きい事件については、新聞に掲載されることがあります。

②**関連団体のサイト**：当事者の弁護士や、各種団体（メディカル・プリンシプル社「民間医局医療過誤判例集」、中央労働委員会「命令・裁判例データベース」など）のサイトに掲載されることがあります。

③**裁判所にたずねる**：民事事件は第一審裁判所、刑事事件は第一審対応検察庁が文書を保管しています。（ただし、保管期限や閲覧資格に制限があります。また「事件番号」「当事者の名前（原告、被告）」などの情報が必要な場合があります。）

(URL確認：2022年3月)

◇詳しいことは、カウンターでおたずねください。

岐阜県・新聞・地図関係→第3カウンター（2階）

児童書→第1（児童）カウンター その他→第2カウンター（1階）

岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜市宇佐 4-2-1

電話：058-275-5111 Fax: 058-275-5115

URL: <https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>